

## 摂南大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	化学療法誘発性末梢神経障害における併用薬の影響：後ろ向きコホート研究 [倫理審査承認番号：2025-048]
研究責任者氏名	岩根 詩織
研究機関長名	摂南大学長 久保 康之
研究期間	研究機関の長の承認日～2030年7月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	兵庫医科大学病院、近畿大学奈良病院、関西医科大学附属病院でオキサリプラチン、パクリタキセル、ボルテゾミブ、ビンクリスチンを投与された18歳以上の患者さん
	受診日：西暦2014年 1月 1日～ 2025年 6月 30日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	化学療法誘発性末梢神経障害はオキサリプラチン、パクリタキセル、ボルテゾミブ、ビンクリスチンの投与により発症し、対症療法として薬物治療が行われますが、十分とは言えず、予防と対策にさらなる改善が求められています。そこで化学療法誘発性末梢神経障害の増悪に関わる要因を明らかにし、治療に役立てるための調査を行います。
研究の方法	兵庫医科大学病院、近畿大学奈良病院、関西医科大学附属病院で、オキサリプラチン、パクリタキセル、ボルテゾミブ、ビンクリスチンを投与された患者さんを対象に、年齢、性別、身長、体重、BMI、体表面積、喫煙歴、病歴、末梢神経障害の発症日（病歴あるいは内服薬より取得）、併存疾患、併用薬、血液検査値（赤血球、白血球、血小板、ヘモグロビン、HbA1c、好中球、好酸球、AST、ALT、ビリルビン、 $\gamma$ -GT、クレアチニン、血糖、血圧、LDL コレステロール、HDL コレステロール、TG、CK、グリコアルブミン、アルブミン）などの診療録を調査し、患者さんの特徴や併用薬から、末梢神経障害のリスク因子を探索します。

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。兵庫医科大学病院、近畿大学奈良病院、関西医科大学附属病院で得られた情報は、特定の個人を識別出来ないように各施設内で加工を行い、excel ファイルのデータにパスワードを設定した上で Email にて送付されます。
本研究に関する 連絡先	担当部署：薬学部 担当者氏名：岩根 詩織 [電話] (平日 9 時 30 分～17 時 30 分) 072-807-4585 上記の研究参加にご了承いただけない方は、各施設のお問い合わせ先にご連絡ください。